

エンドユーザ様がインテグレータとして自社現場でDoog製品を設備導入する際の標準的な手順

この度は弊社製品の導入に関して興味をお持ちいただきありがとうございます。
題記の趣旨でご検討いただいている場合に、弊社ではお客様に下記の手順をご案内させていただき、弊社はインテグレータをオンライン技術サポートをさせていただいております。
なお、お客様の想定と大きく異なる場合には、『協働運搬ロボット 選定ガイド』のチラシ裏面の導入の流れ①のように、弊社提携のインテグレータ販売事業者をご紹介させていただけます。

① 機器の概要確認と機器選定

弊社ウェブサイトの配布資料ページに「協働運搬ロボット 選定ガイド」というチラシがありますので、ラインナップをご確認ください。各機種のコピーや、弊社YouTubeチャンネルもご覧ください。
実機をご確認されたい場合、お打ち合わせとして弊社のつくば事務所へお越しいただくことをお勧めしています。または、検討する機種が多岐に渡る場合や大型な場合には、土浦倉庫でのデモを実施させていただく場合もございます。遠方で訪問が難しい場合には、オンライン会議で弊社事務所側で実機を動かしてご案内することも可能です。他にも、都内または他の展示会の機会をご案内させていただいております。弊社では現場に赴いてのデモ営業や走行検証は承っておりません。

② インテグレータを決定

ロボット導入が日常的である業種の場合には、生産技術の方が担当されることが多いです。あるいは、今回が初めてのロボット導入である場合などには、改善担当・イノベーションチームの方が適切です。ロボットの特性を理解し、現場の業務と擦り合わせや、検証・確認ができる方がご担当ください。開発やカスタマイズなしでも運用の設計のみで使える機器(ベーシック/ライト)と、多様なカスタマイズ性があり高度な自動化機器も構築できる機器(Eシリーズ)があるため、将来的な実施の可能性も含めた機器選定とインテグレータの選出がお勧めです。インテグレーション(導入の取り纏め全般)の外注をご検討の場合には技術サポートが複雑となるため、必ず事前に弊社へご相談ください。

③ ロボットの導入によって得られる成果を検討

弊社のロボットは使用目的が限定されるものではなく、インテグレータがより効果の高い方法を見出す必要があります。他社の事例は参考になる場合もあるためご案内いたしますが、貴社の現場において同じ機器と使い方がベストであるというご推奨は致しかねます。また、ロボットを用いることが必ずしも生産性向上や職場改善に役立つとは限らない事例もございますので、貴社の想定される運用と期待されている効果をお聞きすることで、弊社からご助言できる場合があります。

④ 走行経路、現場環境を詳細に確認

ロボットが走行する経路の通路幅を確認してください。車体の大きさに対する一定のマーキングが必要だけでなく走行機能に応じて取扱説明書に記載の必要通路幅は異なります。また、目的に応じて、ギリギリ通ればいい/余裕を持って通り、十分な安全と迅速性を確保する必要がある/直線路のみであるか直角路もあるか/必要な荷物の容積や牽引台車の有無によって適切であるか確認する必要があります。斜面や段差はどの程度の大きさなのか、1年を通じて気温、湿度、物品の配置の変化などが無いかなどの現場の環境要件についてもご確認ください。

⑤ Doogの担当者との打ち合わせを実施

貴社が想定されている内容についてご紹介いただき、弊社からご助言できる点が無いか確認をさせていただきます。現場の経路・環境・運搬物やご検討案を資料等でご提示いただければ幸いです。候補日時を複数挙げていただければ、機器の準備等を含めて調整させていただきます。

⑥ 打ち合わせの内容に応じて再確認

再確認において不明点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。弊社に技術資料からご案内できる場合もありますので、Q&Aリストの形式はお控えいただき、まずは関連資料の有無についてご相談いただければ幸いです。より詳細に弊社製品を把握されたこの段階では、貴社社内で社内規則に必要な要件がないかご確認いただくことも大切です。

再確認の事項が無い場合には、打ち合わせに応じた機器構成で、弊社がお見積書を作成して発行をさせていただきます。機器構成に応じて、実績のある周辺機器／システムメーカーをご紹介する場合がございますが、これについては貴社から直接のご連絡(相談やお見積り)をしてください。

⑦ 見積書の内容を確認

機器のリストや数量の他に、見積書の備考欄でご案内する補足説明資料(別紙)における該当箇所のご確認もお願いいたします。特にEシリーズにおいて、周辺機器／システムメーカーからご購入される機器だけでなく、弊社の販売する周辺機器(追加センサなど)も同梱品であり、カスタマイズ全体を取り纏めて組立・配線・設定を行うのはインテグレータの範疇であり、弊社からは個々に納品されて、作業手順書がご案内される形態です。

⑧ ご発注書を送付して納品・運用開始

標準納期はご発注後2か月で出荷となりますが、各ご発注における正式な出荷日は個別にお知らせをさせていただきます。弊社側の都合により短縮をお申し出する場合がありますが、お客様都合の場合には特急料金を頂戴する形となります。

運用および自社インテグレーションに関する技術サポートはMicrosoft Teamsにて実施させていただきます。弊社側でテナント管理全般(ゲスト登録、スレッドの整理)をさせていただきますので、お気軽にご利用くださいませ。

保証書の発行および保守サービスのために必要な情報のご提示をお願いする場合がありますので、お手数ですがご協力ください。

また、納入後にシステム不具合(故障)や、消耗品交換が発生した場合や、消耗品交換をオンサイトで実施するケースにはシャープマーケティングジャパン社が弊社からの委託により全国対応をいたします。現地訪問の具体的な調整や、トラブルの内容によって、お客様からコールセンターにご相談いただく場合もございます。

※ 導入前に検証が必要なお客様

弊社製品はご購入後に社内改善を継続してゆく場合も多いため、購入前の検証が不要なお客様も居られますが、一部のお客様では社内稟議のご都合などによって、導入前に検証が必要な場合があると思われれます。この場合に、短期であってもご購入と同程度の費用で有償貸出となり、ご購入時に費用分を差し引くことをご案内させていただく場合がございます。諸条件は貴社のご事情によって調整をさせていただきますので、導入前検証が必要なお客様はお手数ですがご説明ください。

なお、特定の条件のみなど検証内容によっては、弊社で動画を撮影してご提供することも可能です。

有償貸出に際は下記が基本的な条件となります。

- 事前に機器仕様をご確認いただき、仮日程と機体の仮確保を行ってください
- ご発注を貸出希望日の2週間前までにいただき、弊社からの受注連絡を持って確定となります
- 期間は2週間単位となり、最長で3ヶ月までとなります(レンタル会社が提供できるサービス体制とは異なることなどに起因しております)
- サウザー操作方法の理解に関して、いずれかの条件をクリアしてください
 - 貴社が来社されて、サウザーの操作方法のレクチャーを受けている
 - 商社様の来社によりサウザー操作方法のレクチャーを受けて、有償貸出の初日に商社様が現場デモを実施される
 - 貴社(および商社様)が、来社されてのサウザー操作方法のレクチャーを受けられてない場合、有償貸出初日に、走行現場と弊社をオンラインで結んでの、現場レクチャーの実施